



次代を担う若い声を市政に!

令和5年度 旭市子ども議会

7月31日に令和5年度子ども議会が開催されました。一般質問を行ったのは、市内小・中学校20校から選ばれた20名の子ども議員で、議場で行われる定例会本番さながらの一般質問の模擬体験をしました。議事進行役は旭市議会の木内欽市議長が務め、市長をはじめ各課長が質問に対して答弁にあたりました。



琴田小 議員

人口減少対策の取り組みを

市では人口減少を食い止めるためにどのような対策をとっていますか。旭市の良さに気づいてもらうために、スタンプラリー等のイベントや子育て世帯が安心して利用できる公園をつくることも効果的ではないでしょうか。

▶企画政策課長

人口減少防止と活力あるまちづくりに向かって様々な事業を行っています。イベントはコロナで中止になっていたものも、順次開催されているところです。公園は各地域に大小あり、引き続き安全対策を行っていきます。



中央小 議員

道路環境の改善を

私の近所には危険だと感じる道路があります。その道は木や草が路側帯まで生い茂り、通るときは車道へはみ出して歩くこととなります。このような危険な道は市内に多くあると思います。見つけて整備できないでしょうか。

▶建設課長

市では通学路を警察や学校の先生、保護者の方々等と合同で定期的に点検しています。点検の結果をもとに、整備を行っています。今後も地元や学校等と連携し安全対策に努めていきたいと思っています。

耕作放棄地を減少させる取り組みは

最近、耕作放棄地が年々増えてきており、草や竹が生い茂っているのをよく見かけます。草や竹で中がわからず、犯罪等に使われているかもしれません。旭市では耕作放棄地が少なくなる取り組み等はしているのでしょうか。



富浦小 議員

▶農業委員会事務局長

耕作放棄地になりかけている農地がないかパトロールしたり、農地を貸したい方へは借りたい方を探す等未然に防ぐ取り組みを行っています。また、農地を再生してくれた方に対し、経費の一部を支援しています。



干潟小 議員

公共施設のバリアフリー化を

干潟小には車椅子を利用している児童がいます。昇降口はスロープがありますが、体育館の入り口はスロープがありません。市内の施設等でも同様に困っている人がいるのではないのでしょうか。

▶教育総務課長

バリアフリー化として、トイレの洋式化や手すり、スロープの設置等、たくさん使われるところを優先的に整備しているところです。困っている場所があれば改修できるよう検討してまいります。

質問内容及び答弁は要約しています。



職業体験の機会や施設の充実を

学校で職業選択の自由について学びましたが、実際はやりたい仕事が見つからない人も多くいると思います。働くことの良さや様々な職業について知ることができる施設があれば、市の産業に興味をもち、将来の担い手も増えると考えます。

▶ 教育長

田植えや稲刈り体験を行ったり、落花生栽培講習会を実施している学校もあります。また、職業について知るために、仕事について調べて発表会を行ったり、ある職業の方に学校に来ていただき話を聞いたりしています。

介護施設入所希望を叶えるために

旭市は他市に比べて介護施設が少なく感じます。そのため入所を希望しても入れない人がいるのではないのでしょうか。入所希望を叶えるためにどのような対策があるのでしょうか。



▶ 高齢者福祉課長

市内には17の介護施設があり、近隣市と比較しても充実しているものと考えます。希望を叶える取り組みとしては介護支援専門員等が入所希望者の体の状態や家庭の状況を見ながら対応しています。

学校跡地を特色ある公共施設に

大切な思い出がいっぱいつまった学校の跡地を利用して、公共施設の建設を提案します。海側なら海に来る人達のための宿泊施設等、山側ならキャンプ場等をつくり来てよかったと思える場所になってもらいたいと思います。



▶ 市長

立地条件を生かした施設、とても良いアイデアだと思います。これから学校再編を進めるうえで、それぞれの立地の特性を生かし、市の魅力を最大限に活用できるような、まちづくりにつなげていきたいと思っています。

環境美化への取り組みは

登下校の際にごみが落ちていたのをよく見かけ、拾って帰ることもあります。市ではごみのポイ捨て防止、きれいなまちづくりのためにどのような取り組みをしているのでしょうか。



▶ 環境課長

春と秋にゴミゼロ運動、夏に海岸清掃といった美化活動のほか、ポスターや標語を募集し表彰する等、環境意識の育成や啓発に努めています。また、ポイ捨て防止の警告看板の設置等も行っています。

ICTを活用したまちづくりを

市のさらなる活性化を図るためICTを活用し、観光や農産物等の地域資源を掘り起こし発信すれば、市の魅力を全国の人たちに知ってもらうことができ、子どもや若者が集まるまちになるのではないのでしょうか。



▶ 企画政策課長

特産品、イベントやロケ地情報等をフェイスブックやインスタグラム等を活用し、発信しています。今後も旭市の魅力を全国に発信することで、人が集まるまちを目指していきたいと思っています。

通学路の危険な坂の改善を

私が毎日登下校する坂は歩行者用の白線がなく、車とすれ違う時ぶつかるのではないかと危険を感じます。歩行者用の白線の整備、坂の枝の伐採、ガードレールの修復を行ってほしいと思います。



▶ 建設課長

確認したところ、一部区間を除いて白線が設置されていませんでしたので、設置を進めていきます。通学路の枝については優先的に対応し、ガードレールも順次修繕工事を進め、安全対策に努めていきたいと思っています。

PR活動による市の活性化を

旭市は魅力的なまちだと思いますが、知名度が高くありません。市をもっと全国の人たちにアピールできないか考えています。知名度アップのため僕たちにできることを教えてください。



▶ 企画政策課長

家族やお友達と旭市が出ている番組についてお話ししたり、市外に行かれた際に機会がありましたら「あの番組に出ていた旭市から来ました」と言っていたくと市のPRになりますので、是非お願いします。

コミュニティバスの運行見直しを

僕は、よく父と電車で出かけますが、銚子へ行く時に飯岡駅のホームで待っていると発車の3分前にコミュニティバスが到着し、電車に乗る人が間に合うのか心配になりました。そこで、コミュニティバスの運行時間やルートの見直しを提案します。



▶ 企画政策課長 駅への到着時刻は主に通勤通学時間を考慮して定めています。運行時刻やルートについては、毎年検討し見直しを行ってきましたので、今後も利用者の意見を参考に、みんなが使いやすい公共交通を目指していきます。



萬歳小 議員

移住者を増やす取り組みを

空き家をリノベーションし、移住してくる人たちに安く貸し出したり、泊まったりしてもらうのはどうでしょうか。コロナ禍の生活で田舎暮らしに注目が集まっているので、移住者を増やすのではないのでしょうか。

▶都市整備課長

4月から空家・空地バンクという制度を始めています。これは、空き家を利用したい人と持っている人の橋渡しをする制度で、制度を利用するとリフォーム費用の助成を受けることもでき、空き家を自分好みにできます。

旭市を農業で有名にしよう

農業が盛んな旭市ですが、授業で農業をする人が減っていることを知り驚きました。そこで農業体験施設をつくったり農業体験イベントを実施する等、市の自慢である農業を生かして旭市を有名にすることを提案します。



中和小 議員

▶農水産課長

市内の農業体験施設としては、申し込みをすると1年間野菜等を栽培できる市民農園を設けています。イベントとしては、田植えや生き物調査、稲刈り、収穫祭等の農業体験を行う米づくり交流事業を行っています。

障害者の方々が笑って暮らせる市に

市では障害者の方々のためにどのような方策を考えているのでしょうか。市に住むすべての方が心から笑って暮らせるように、重点的に取り組むべきと考えていることを教えてください。



第一中 議員



古城小 議員

様々な人が住みやすいまちづくりを

旭市は外国の方が多く働きに来たり、住んだりしています。日本語が得意ではない方が生活をする中で困ることがないように、外国語での音声案内を公共施設等で流したりすれば、安心して生活できると思います。

▶社会福祉課長

重点的な取り組みとして、障害のある方が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域全体で支えるサービス提供体制の整備に取り組んでいます。時代や社会の変化に対応した施策を実行してまいります。

▶市民生活課長

住所異動等で外国の方が毎日来庁されます。窓口には翻訳機を設置し対応していますが、外国語の音声案内は対応できていません。今後も議員提案のサービス等を参考に住みよいまちづくりを目指していきたいと思います。



海上中 議員

学校へ通えない子の支援を

教室に行けない子どものために同じ状況の人が集まる場所を作るのはどうでしょうか。学校に行きやすく、行きたくなる環境づくりが必要だと思います。市のお考えをお聞かせください。

▶教育総務課長

市では学校へ行けない子どもたちのために、学校教室へのステップの場、学習する場としてフレンドあさひを開設しています。これからも、学校に行きやすく、行きたくなる学校環境づくりに努めてまいります。

旧市役所跡地の使い道は

旧市役所跡地はどのように活用する計画で、工事等はいつ頃行われるのでしょうか。もし、活用用途が定まっていなければ、第二中の送迎場所として利用させていただけないでしょうか。



第二中 議員

▶都市整備課長

跡地は「天神公園」と言い、今後、整備していく計画ですが、具体的にはまだ決まっていません。整備までの間は、送迎場所としてご利用いただいて構いませんが、安全に留意するようお願いいたします。

廃校の施設化を

グラウンドを使った植物園や教室を使った宿泊施設等、廃校を楽しめる施設にすることで人が増え、過疎化を打破できるかもしれません。思い出のある学校が廃校になってしまうのはとても悲しいです。ご検討をお願いします。



干潟中 議員



飯岡中 議員

不法投棄の対策にごみ箱を

本校では美化活動等で大量のごみを回収しており、不法投棄対策が必要だと感じています。そこで、ごみ箱の設置を提案します。ごみ箱を設置すれば面倒くさくて不法投棄する人が減ると思います。ご検討をお願いします。

▶市長

近隣市町村では、キャンプ等もできるグランピング施設や宿泊施設等に活用しているところもあります。地域の皆さんと話し合い情報収集し、皆さんに喜んでもらえるような施設となるように取り組んでまいります。

▶環境課長

ごみ箱を常設することで、ごみ拾いといった清掃の軽減等、様々な効果が望めると思いますが、自分で出したごみは持ち帰ることが本来の在り方であると考えますので、ごみ箱を常設することは、難しいところです。